

鴨沂高校同窓会 理事会 議事報告（要約）

開催日時：平成 24 年 1 月 27 日（金）18 時 30 分～21 時

場 所：鴨沂会館本館 1 階 101 室 出席者：19 名 本日の議長：山崎理事長

- 理事会資料
- ①鴨沂高校同窓会 会計報告（平成 23 年 9 月 30 日現在）
 - ②監査報告書（平成 23 年度前期）
 - ③平成 23 年度総会 収支報告
 - ④鴨沂高校同窓会 理事名簿（平成 24 年 1 月現在）
 - ⑤常任理事会議事録（平成 23 年 5 月 16 日）
 - ⑥理事会議事録（平成 23 年 9 月 16 日・平成 23 年 10 月 21 日）
 - ⑦HP 掲載新会長挨拶文
 - ⑧上野会長メモ

●挨拶

- * 鈴木前会長から、総会が盛会であった事、2 期 6 年の会長経験を生かして上野新会長に出来る限りの協力をする事、高校の建物は耐震のため建替えの方向に進んでいて、その間の仮設場所を調査中であると聞いているとの挨拶と説明があった。
- * 上野新会長から、不慣れだが最善を尽くしたいので全理事へ協力をお願いしたい旨と、17 期の山岡亮平氏（京都工芸繊維大学名誉教授）に理事をお願いする為に、本日客員としてお招きしたとの挨拶と説明があった。

●報告事項 他

- * 会計報告関連
 - ・ 横井会計理事より、資料①にそって平成 23 年度 9 月 30 日迄の会計報告が行われた。
 - ・ 山崎理事長より、1 月 21 日（土）に上野新会長・山崎理事長・横井会計理事・南会計理事・戸川監事・金子事務局理事の 6 名で前項の会計監査が行われた報告があった。
 - ・ 戸川監事からも特に異常がないことの監査報告がなされた。
- * 山崎理事長より、11 月 20 日に行われた総会について概要説明があり、講演者の小川氏の話が少し長引いたために総会終了が約 30 分延びたが、その後にはセッティングされた 20 期卒の同期会へも無事につながることができ、全体として盛会であったと報告された。
- * 横井会計理事から、資料③にそって総会の収支報告があり、同窓会として今回、一人約 6,000 円の負担になっているので、今後のために審議が必要だとのアドバイスがあった。

●審議事項 他

- * 理事長の互選について
上野新会長が山崎氏に理事長の留任を希望され、諮ったところ満場一致で承認された。

*理事の役割および委嘱について

- ・会則第 8 条の理事任命で、会長から 17 期生が理事として欠けているので、本日の客員である山岡氏を理事に推薦する旨の説明があり、一同拍手で賛成した。
- ・副会長は現在 3 人のうち、藤野副会長がその任を降りたい意向があり、承認された。
- ・13 期生の安井氏が京都鴨沂会理事になられたことで、兼職禁止規定により同窓会理事を退任、ついでに代わりを推薦紹介してもらうこととした。
- ・会計理事は横井氏がメインであったが、それを南氏と交代し横井氏はサブとして留任する。

*総会の反省と今後の課題

- ・参加人数に関して、見込んだ以上に当日キャンセルがあり、人数相対支出が予算オーバーした。次回以降は、食事はバイキング形式にして、キャンセル者へは後日実費請求する、などの対策についての意見があった。
- ・パーティーでは、同窓生でもある新鋭プロ歌手に出演してもらったが、出演動機からノーギャラとしたことに少し行き違いがあったようである。今後は同様なプログラムは止めることを決定した。

*母校の現状と課題など

上野会長から資料⑧にそって今後の課題などについて説明があり、次の事柄について討議した。

- ・母校の校舎建替え計画の情報収集方法
- ・高校—P T A—同窓会—鴨沂会の連携強化の方法
- ・当面、7 月と 10 月にオープンスクールがあるので、同窓会としての見学計画を持つ
- ・スタインウェイ・ピアノ再生について、当理事会の正式議案とするかについて

以上